

発行
令和5年7月
第198号
古高町自治会
Tel 582-8448

広報古高

R5. 7.1 現在（前月比）
世帯数 1,496 (+ 10)
人口 3,785 (+ 21)
男 1,852 (+ 8)
女 1,933 (+ 13)

ふるたか往来

古高町副自治会長 大橋 功夫

新型コロナウイルス感染症も春先からすこし落ち着きをみせ、5類に移行されてからは各地で各種行事も復活してきています。我が古高町でも大將軍神社の大祭の大神輿巡行やミニサロン・ふれあいカフェ等が再開されました。しかし最近一部の地域ではコロナ感染者が増え、第9波か？とのニュースも聞きます。私も用心のため、ワクチン接種をし、人混みへ行くときはマスクや手の消毒をしている今日です。町内の皆様も各自感染予防を心がけていただき、健やかな毎日を過ごしていただきたいと思います。

10月までの主な行事予定

- ☆ 7月23日(日) 吉川川水辺の観察会
- ☆ 8月26日(土) 「古高鼓踊り」奉納
- ☆ 9月18日(月) 古高町敬老会
- ☆ 10月8日(日) 古高町ふれあいまつり
- ☆ 10月14日(土) 第3回班長協議会
- ☆ 10月28日(土) 古高町自主防災総合訓練

古高俊太郎先生の碑前にて



河川愛護作業

2023. 7. 2

前日の雨もやみ、爽やかな風と快晴に恵まれ作業を終えることが出来ました。爽やかとはいえ、陽射しは真夏並みで暑い中を汗だくになりながら、皆さま頑張っていたことと思います。本当にご苦労様でした。夏本番を前に町内もすっきり綺麗になりました。



消火栓操法訓練

2023.5.21

守山市消防団守山分団・サンレディーズ守山分団の方々による消火栓操法指導訓練が行われました。集まった自衛消防隊員にいざという時にどのように消火栓ホースなどを使えばよいのかを教えていただき、実際にホースを送る訓練などをしました。知っているのと知らないのでは大違いですね。とても勉強になりました。



大將軍神社伐採

大きくなりすぎてしまった木を15本ほど伐採することになりました。伐採前には宮本宮司様により1本1本丁寧にお願いもしていただきました。すっきりとした姿の大將軍神社にどうぞお詣りください。



～ 吉川川で川遊び ～ 2023.7.7

物部幼稚園の5歳児さんたちが吉川川に遊びにきたよ！

「ザリガニいた！」「ヤゴみつけた！」「さかなとれた！」などと可愛い歌声をあげて川遊びを楽しんでいました。梯子を恐々おりる子、スポンがすぶ濡れでもへっちゃらな子、「なかじまさあーん！」と大きな声で呼び子など、それぞれの体験が大人になった時の宝物でありますように。



すこやかミニサロン開催

2023.6.3

お待たせいたしました1年ぶりとなりましたが開催することができました。青人草の皆様による歌や手品に南京玉すだれ、そしてビンゴゲームなど楽しい時間をお過ごしいただけたかと思えます。次回は11月の予定です。お楽しみに！！



心と心をつなぐあいさつ運動

2023.7.3

「おはようございます」のひと声で、週初めの暑い朝も少し気持ちいような気がしませんか？皆さんどうぞ気を付けて行ってらっしゃい！！



ごみゼロ大作戦

2023.5.28

自治会3役で参加してきました。役250名による木浜漁港周辺の湖岸でゴミ拾いでしたが、皆さんの持つ袋いっぱい集まったゴミの多さに驚きました。



集まったゴミを分別作業



岩の隙間に入れられたゴミ



総勢約90名での活動になりました



オオバナミズキンバイ



ナガエツルノゲイトウ

赤野井湾再生プロジェクト

2023.6.24

自治会より5名で参加してきました。滋賀の宝である琵琶湖、赤野井湾を蘇らせましょう！！



地道な手作業での除去活動

ふるたか ひと 人

～ 41年の歴史とテクニック ～

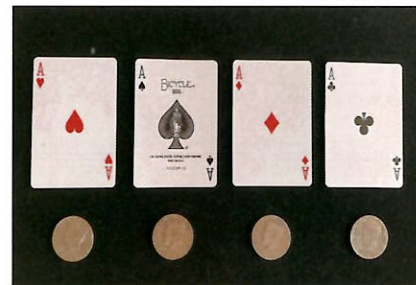
古高のマジシャン 小畑 裕士さん(コモン3)

「きっかけは友人に誘われて行った大学の奇術部の見学」



ワンちゃんと一緒に！微笑ましい家族写真ですね◎

「好きなマジックは『クロスアップ・マジック』です。その中でいつも実際に披露するのが『アンビシャスカード』という真ん中に入れたトランプが一番上から出てくるマジックです。マジックの面白さや楽しさは、脳みそと指先をフルに使うのでボケ防止になることと、子ども達の見せてくれるブライスレスの笑顔が格別なんですよ。」と語ってくださいました。10月のふれあいまつりにも参加してくださいませ。皆さんお楽しみに！！



教えて！古高の企業さん！！

日本マタイ(株)



ラミネート医薬品包

弊社は、戦後、麻袋(社名の由来)から起業し、現在ではフレコン・ポリ重袋等をはじめ、ラミネートや各種シート製造を行うメーカーに発展してきました。40年前、この古高に滋賀工場を立ち上げ、医療・薬品・電子機器・食品等のラミネート包装材料や情報機器・音響機器・スポーツ用品等に使用される高性能樹脂のシーティングを行っております。

研究所も併設されているこの地で、これからも地域に密着・寄り添った企業を目指し、連携して参ります。



日本マタイ(株)滋賀工場 全体写真

～ 滋賀工場 総務部 総務課 課長の藤田様よりのご紹介でした ～

古高町民誌シリーズ 1 「古高俊太郎先生の生涯」より ～ おいたち ～

古高俊太郎正順先生は、別名を頼母といい、1829年古高周蔵正明氏と母壽美の長男として生まれる。その後、妹の智恵と弟の正裕が生まれた。

古高氏は、大和朝廷の有力者物部氏の血を引くとも、佐々木源氏の支流とも伝えられる由緒ある家柄であるが、平安時代から古高にすんでいた古い家柄の武家であり、正明氏は若くして古高村の代官となる。その代官所は現在の古高町大將軍神社の西側にあって、そこで俊太郎先生が生まれたという説もある。文政年間(1818～1829年)、父正明氏は古高村を出て大津に住み、大津代官の石原清左衛門に仕えた。1845年正明氏は、山城国(京都)山科毘沙門堂門跡「山科宮」の家士となる。俊太郎先生16才のときであった。その後正明氏は京都の堺町通り丸太町南入るに住居を移し、俊太郎先生も父とともに転居。それは1853年に米国の黒船が浦賀にきて国交を迫って以来、鎖国状態にあった日本国内は騒然となり、250年あまりつづいた幕府の力も衰えて、開港するか否か、幕府を倒して政治の実権を天皇に取り戻すか否か議論は紛糾し、倒幕を目指す志士が集まりつつあるところだった。このときの俊太郎先生は皇室を崇敬する念があつく、勤王の志士として幕府からの指示命令などを探るための活動をはじめたのである。

次号 ～ 俊太郎先生の志士としての道 ～ へつづく



引っ越してきました！

- ・ 新見 英一 さん(南班) 4月
- ・ 小谷 望 さん(南班) 5月
- ・ 杉 天斗 さん(西野班) 6月
- ・ 市古 裕典 さん(円前) 6月
- ・ 藤村 拓史 さん(押事班) 6月



～ 緑の募金 ～

5月31日までにお願ひしてありました「緑の募金」ですが、おかげさまで168,121円のご協力をいただきました。

皆様からお寄せいただいた募金は、湖国の森づくり、緑づくりに活用されます。

ご協力ありがとうございました！！

いるたか いるさと まちめぐり

このマークのあるところで
 ホタルが飛びよ
 大きいマークほどたくさん
 飛ぶんだ



山さんラーメン 業務用スーパー



えびす屋



ラーメン三福



ラーメン藤



水押公園



物部幼稚園



物部小学校



古高俊太郎碑



福寿院



御旅所



みどり公園



虹のはし保育園



市内最大級
イヌマキ



スーパ-丸善



シャトレーゼ



セブン
イレブン



喫茶ホルツ



パン屋
Ojiogagi



ケーキ屋
soeurpoche
スールポッシュ

